

(5) 質疑応答

- ・質問 1 図書館の機能の整備をすることが重要だと思っている。今の段階で何も示されないのか疑問である。今の図書館仮事務所の問題は、場所の問題でもあり、これまでの駅に近かったものが、現在の場所では非常に不便である。いずれにしても、開架の機能がない図書館は奥沢地区だけなので、他地区の図書館を利用している。引き続き奥沢図書館を利用できないことについての重要性について、どう認識しているのか。お答えください。

- ・回答 1 2つご質問いただきまして、まず1つ目、そもそも開架図書館を設けられないことについての認識というところで、一番根本的で大事なところをご質問いただきました。冒頭私から申し上げた通り、今のこの現状については、区としても非常に申し訳ないという気持ちでいっぱいでございます。併せて、将来的なところをなかなかお示しきれないという点につきましても本当に心苦しいところがございます。この地区の多くは住宅地で、公有地にしても私有地にしても、単独で図書館を建てられるようなところが、具体的に存在しないというのが現状としてございます。もう1つ前提として、これまで使っていた奥沢センタービルについて、区としては管理組合の一員でもあるわけですが、そこであくまでも耐震工事をしっかりと近い将来に終わらせてそこに戻っていくと。従前の図書館は、広く使いやすく、私としてはまずそこに早く戻りたいという気持ちを強く持っております。まずは耐震工事とともに、早急に戻ってこれまで通りの運営を続けられるように、というところを進めていければと思っております。併せまして、そのビルに戻ることにに関して、想定通り進まない場合というのも検討しておくべきではないかという点は、その認識も強く持っております。単独でこの土地というのがなかったとしても、他の公共施設との複合的なところで機能を設けることはできないか、そこは一足飛びにはいかないところですが、区の関係所管の間でしっかりと連携しまして、可能性を探って参りたいと、そこは引き続き取り組んでいく所存でございます。

次に、奥沢駅からの距離につきましては、こちらも本当にご指摘の通りでございます。もともと、旧まちづくりセンターに仮移転した時も、距離的な不便さをご意見として相当数いただきました。対応策の1つとして返却ポストについては閉館中の図書館のある奥沢センタービルに設けさせていただいておりますが、当然本を借りる場合については、仮事務所まで行かなくてはいけないということになります。今後奥沢センタービルで図書館を再開すれば、当然これまで通り駅近ということになりますが、将来の仮定の話になってしまいますが、もう少し離れたところで最終的に開架図書館を開設するとなった場合には、駅近の利便性については十分考慮した補完的な機能というのを何か別に設けられないか、そこについては同時並行で考えていく必要があると思っております。いただいたご意見をもとに検討をしっかりと進めて参りたいと思っております。

- ・質問2 今のお話。本との出会いって、一期一会ということで、開架式で見るのは非常に、大切だと思っています。今回、子どもが一番重要だと思う。今の状況はかわいそうで、田園調布の駅では、本屋さんが椅子を並べてみんなが楽しそうに読んでいるところを見て非常に悲しくなって、何で奥沢ができないのか。というのが一つありました。今回少し、考慮をしていただいたようですね。あと開架図書館について、今ご説明があったようにいつになるか分からないようであればその間どうするのか。私は先ほどの方と一緒に、玉川のせせらぎ館や、緑が丘や洗足池の図書館をお借りして、よその区の本を借りることができることを知らない人が沢山います。ですから、開架図書館の開設が決まっていなかったらこういうことが利用できますということを世田谷区がきちっと説明する必要がある。それと行った人は非常に肩身が狭いです。他のところですね。図書館を借りて、だからそういうのは、世田谷区がちゃんと周辺の図書館に、断わりじゃないが、自由に利用できることがみんなに分かる表示をしていただきたい。

- ・回答2 まず初めに、お子さんの利用についてお話いただきました。私もこの間、現在の仮事務所での運営の状況を見ましてそこは特に痛感しております。もちろん一般の図書についても開架図書というのは大事ですけども、児童書に関してはその場で見て触ってというところは、お子さんの健やかな成長にとって本当に大事なというのは、多くの方のお声を伺う中でも強く感じております。今回の仮移転に際しましてはご指摘の通り、子どもの利用に関する機能を充実させることを重点的にとらえておまして、まずは現在想定してる形でスタートはしますが、運営していく中でもいろいろもったこうした方がいいのではないかというご意見も出てくると思います。そういったところは逐一改善しながら、運営をして参りたいと思っております。次に、他区図書館の利用に関する話ですが、まさに先日、同じようなお声をいただいたところでして、恥ずかしながら私も近隣区で相互に貸し出しができるかどうかというのを正確に把握していなかったものでして、今それを確認しているところですけども、確かに世田谷区の中だけではなくて、しっかり皆さんにわかっていたいただけるように、そこはホームページ等々で、こういった説明会の結果をお伝えする場も活用させていただきながら広く周知していければと思います。

- ・質問3 奥沢に住んで30年になる者ですが、センタービルの図書館で、もうおばあちゃんっていう年になった私はね、また自分の前のことを振り返ると、つい最近まで子どもたちが読み聞かせの会って言うと本当に集まって真剣に話を聞いていました。その姿が見られなくなって本当に寂しいなって思っています。それは今までの環境が、本当にとっても良かったって今、なくなって見て痛感しています。そして、今人口減少とかもありますけどどんどん若い人たちが、先代、先々代の人たちが繋げてきた駅前でのフェスタですとか交通安全の会ですとか、神社で行われるいろいろな地域の会ですとか。実はみんな口には出してないんですけど、いいねって思っている若い方たちも多いです。そういう良さをこれから

も繋いでいくために、今回は仮事務所としての移転ですけれども、必ず伝わっていくと思うので、世代間関係なく皆さんが何となく居心地がいいねって感じていただけるようなことを意識して、作っていただければと思います。今回散らばってしまっていたところ、こういうふうを考えてくださっていたんだと思って。それは本当に感謝しております。どうぞよろしくをお願いします。

- ・回答 3 お子さん向けの読み聞かせの会の実施に関しては、私も先日休館している図書館の様子を確認した時に改めて感じたのですが、西側にあるお子さん向けのコーナー、正確に面積を全館で比較したわけではないのですが、あれだけの広さを、お子さん向けのスペースとして確保できている図書館は他ではないと思うんですね。それぐらい非常に機能が充実していた場所が使えない状況は本当に私も断腸の思いでございます。今度、新しいビルの方に移転したときに確かにお子さん向けの機能というところをまず第1に、駅前広場との接続みたいなところも含めて一番のコンセプトにということ考えているところですが、そうは申しましてもやはり物理的なスペースの限りはありまして、なかなか従前と同じようにすべてやれるかというところ難しいところでございます。

ただ、そういった中でもできる限り多くの方が有効に活用いただけるようにということで工夫してまいりたいと思います。これまでもいろいろな方にご協力いただきながらお話し会などやってきたと思いますので、少ないスペースの中でいかに工夫して、うまくできるかというところ、そこはお互いに意見交換しながらやっていけると非常にありがたいと思っております。是非引き続きご協力いただければと思っております。

- ・質問 4 仮事務所が駅の近くにできて、大人の書架はない、予定は今ところないということでしょうか。改めて移転先での詳細を教えてください。

- ・回答 4 まず基本的な機能ですが、確かに先ほどの説明の中でも駆け足でお話してしまいましたので改めてご説明させていただきます。現在図書館の仮事務所が新しく駅の北側にできるビルと、もう1つは、現奥沢区民センターの本館が入っている三角地帯のところの2か所に移転するという形です。メインとなるのは、駅の北側の方の新築予定建物になりますが、特に一番特徴的なのが自由通り沿いの西側スペースで、先ほどから申し上げております子ども用の閲覧ですとかお話し会なんかも含めた活動の場所になります。これもイメージでは机が4つある示し方をしていますが、例えばじゅうたん敷きにするですとか、閉じられたスペースを設けるかですとか、そのあたりは今後の検討になります。あと児童用書架については、お子さんになるべく本を手にとってみてもらいたいというところで、できる限り数をそろえるために書棚を3本並べていきたいと思っております。大人向けの本については、場所の制約もありまして、いわゆる新刊本につきましては、スペースが許す限りこちらの方にも配架はしていきたいと思っております。あとは通常図書館に置いてある利用者の本の検索端末ですとか、貸し出し機、

そういったものも、同様に準備したいと思っております。ただ大人向けの雑誌や新聞、あとは、落ち着いて本を読んだり勉強したりというスペースは、物理的に設置が難しいので、それをもう1ヶ所、今区民センターがあるところを使って対応していきます。奥沢に限らずどの図書館でも中高生の方が落ち着いて勉強や学習ができる場所というのは非常にニーズが高いところでして、この一角を使ってきっちり用意をしていきたいと思っております。あと主に新聞雑誌も設けさせていただきますが、閲覧席の数と新聞雑誌の数、どちらをどれだけ配置するかはいろいろと計算しながら考えていきたいと思っておりますが、基本的にはできる限りここに記載のものはすべて用意しまして、活用いただければと思っております。基本的な機能につきましては以上になります。

- ・質問5 今までの図書館の機能というのは、まだ戻ってこないとのことですが、それについての場所の検討はまだということでしょうか。
- ・回答5 まず、従来は駅の南側の奥沢センタービルの中におりましたけども、耐震性の問題で仮移転を余儀なくされてきたところですが、現在管理組合の方で耐震化工事に向けた準備を進めておりまして、区としてもまずその耐震化が終わればすぐに元のように運営をして参りたいというのがまず第1でございます。ただその耐震化工事がいつ開始していつ終わるかというところが具体的に決まっているかというところとそういう状況ではございません。ただ、管理組合としてもできる限り早く実施できるよう準備を進めていると伺っておりますので、区としてはそこに遅れることのないようにということと考えております。状況としては以上でございます。
- ・質問6 この新しいマンション（新築建物）の上に図書館を作ることは無理なのでしょうか。高層マンションができると聞いておりますが。1階2階以外にかりることはできないのでしょうか。
- ・回答6 （新築建物の）3階から上については、住居になってしまいますので、そこに図書館の機能を設けることはできないことから、どうしても1階の一部という形にはなってしまいます。
- ・質問7 あと、奥沢中学校に児童館ができるという話もあるから、子どもの動線が児童館に行くのかとか駅の踏切の向こう側に児童書も必要だと思うが、大人は施設が分かれてしまうのは仕方がないが、児童館の機能をこっちに持ってくるのか、奥沢中学校に児童館ができることでの子どもが児童館に行くことであるなら、後でのレイアウトの変更というのはいくらでもできると思うので、児童館は等々力にしかななく、一番つらい思いをこどもたちにとって児童館ができるというのは朗報だから、奥沢図書館のレイアウトに関しては、これはこれで、今後子どもが児童館に行くとなれば、大人の部分も少し移すなど考えられることもあるのか。

- ・回答7 ご指摘いただいた通り奥沢中学校の改築にあわせまして、児童館を設置することに加えて、学校の図書室も地域開放ということで、地域の皆様に使っていただけるようになります。お子さんだけではないですけど、それによって図書に触れる機能としても拡充できるかなというところはございます。直接的に図書館の機能を補完するものではないとしても、そういったところもご活用いただきながら図書に触れていただきたいという気持ちでございます。ただ、それができるのはまだ先ということもありますし、それをもって、今回の移転先である仮事務所機能を無くすということにはなりません、うまく連携しながら、将来的には事業も連携してやっていくといったことも考えられますので、そこは検討して参りたいと考えております。以上でございます。

- ・質問8 2つ質問がありまして、1つは、いろいろ考えた上で図書館仮事務所の再移転先が2ヶ所に分かれるということで、まあしょうがないかもしれないけど、利用者としてやはり不便です。基本は、予約とかを借りたときに雑誌を借りたりするのに、2か所にいかないといけないというのは少し不便と感じますので、早めに開架図書館を開館して欲しいと思います。もう1つは16ページで、3月に今の図書館仮事務所閉鎖、春に移転先というので、若干時期がずれるみたいな感じでも読めますけど、できるだけあまりずれないように、移転先が固まってから仮事務所を閉鎖していただきたいと思います。よろしくお願ひします。

- ・回答8 特に2つ目のご質問のところですが、民間の事業者さんとうまく連携しながら、その間が空かないように対応する必要性はご指摘の通りです。移転時期がちょうど年度の代わりの時期と重なりますので、区側については予算上の対応についても特に留意しておく必要があると認識しております。そこで必要以上に隙間が生まれないように、しっかり進めて参りたいと思っております。

- ・質問9 当初、奥沢駅の北側にビルが建つということで、区民センターが仮移転することとなった時に、一緒に、図書館ができればいいのではないかという思いで、要望書を出したのがスタートだった訳ですけど、そこに図書館ができない理由を改めて明確に言っていただいてもいいですか。広さの問題や、図書館を建てるのは普通のビルとは違うといった話になると思いますが、皆さんに説明していただくことと、それから今、休館中の6万冊の蔵書資料がどうなっているのか、今後どうしていくのか。そのあたりをお聞きかせください。

- ・回答9 先ほどいただいたご質問にも関連しますが、この民間新築建物の中でもう少し図書館の機能を広げて使うことできないかというところで、先ほどは、住居になるという説明でとどめましたが、図書館を設ける場合は、相当な荷重がかかることや、特殊な設計や構造が必要になってきます。あくまでも区としては民間のビルを一定期間借りるという形になりますので、長期に亘って図書館としての機能を設けることを前提に進めるというのが難しかったという経緯がございます。そう

いった事情もございまして、あくまでも1階の一部、1つの区画で図書館の仮事務所を設置するという形になっております。

6万冊の資料につきましては、現在、休館中でございまして、基本的には館内に入らない形にしておりますので、そのまま保存した状態で貸し出しには利用しておりません。ただ、奥沢図書館にしかない本の中で、以前に多く利用があった資料は、中央図書館に移しまして、通常通り予約いただいている状態です。また、耐震化工事が終わって、再度ご利用いただく時に向けて新陳代謝をしなければいけませんので、規模は少ないですけども本を新しく買いまして、入れ替えをしております。それに伴って古い本を整理する必要がありますので、リユース本として仮事務所でもお配りしたり、他の場所でもご要望があった場合に提供するなどしています。

- ・質問 10 今6万冊の蔵書の保管についての質問がありましたが、あわせて郷土資料の保管はどんな状況なのかお聞きしたいです。私は昔話とか民話に少し興味がありまして、奥沢図書館に保管されていたすごく昔の区報の記事にあった民話などが大変好きで、自分でコピーして持っていますが、最後に見たのは図書館が閉まる直前に見たときに、かなり変色して茶色になっていたので、コピーをとらないとだめになってしまうと思ったことがありました。恐らく1部しか残っていないのではと危惧しています。近隣の目黒区や大田区で民話などの資料を探しましたがほぼゼロでした。あってもほんのわずかで製本しているものが少なく非常に貴重なものですので、私こだわりがあつてすみませんが、暑い中4か月も空調がないなかで保管されている資料はどのようになってしまうのか心配です。貴重な郷土資料が中にあるのではないかと思います。私が知っている中では、奥沢神社さんの先代の郡司さんが書かれて自費出版されたもの、神社についての歴史については、奥沢図書館からお借りした記憶があり、ほかにどこかにあるのか、中央図書館に同じものがあればいいのですが、奥沢図書館にしかない郷土資料もたくさんあると思いますので、是非ともそこをなんとか、歴史ですから奥沢村の歴史がなくなってしまうのは恐ろしいので、保管状況についておわかりでしたら教えてください。

- ・回答 10 個別の資料につきましては、具体の名称など教えていただいたうえで、改めて確認させていただきます。全体的な資料の保管につきましては、休館はしておりますけども、清掃自体は週に数回入っておりますので、カビが生えないように注意して、管理をしています。

- ・質問 11 今日の説明というのは、再仮移転の説明を中心に、今後のスケジュールも含めた説明だったんですけど、区民センターに関しては、再とは言いながら2回目の移転で新しいビルに1か所に集まり、ほぼほぼ従前の機能が回復するのではないかというふうに拝見しました。その場合に、では奥沢センタービルが仮に工事がうまく言って戻るとなるとなると本当に戻る必要があるか位の新しいビルですよ。私

が心配するのは、本当に必要な開架式の図書館が、従前の規模・機能が復元するのかどうかです。というのは、2年前に突然閉鎖されたわけですね。私知らなかったんですけど、何か工事をするからって聞きましたが2年間全く工事していませんよね。話を戻しますけど、区民センターは、ほぼ従前の機能が回復して、区民センターに熱心な方もいっぱいいるから、そういう人たちはこれでいいですと、戻らなくてもいいのではないかと思われるかもしれない。ところが、図書館に関しては開架式を奪われて、多分ここから何年もかかりますよね。じゃ、2年前に、なぜ閉めたのかって言ったら、強度がないから閉めた訳ではないんですよ。どうも、それまでも強度がない状態でずっと運営したわけだから。結局、区民センターが移ったから、一緒に閉めようかとなってしまったっていうのが時系列でいうと、浮かび上がってくる。と私は思っていますよ。これまでの会話の中でね。ということは、開架式図書館はお子さんまで入れてやるのはちょっとあれだけど、私なんかシニアだから別にあそこで再び本読んでも構わないと思っていますよ。上に住んでいる人もいっぱいいるし、なぜあの日、その以前まで、明らかに耐震強度が不足している建物を使っているながら、あの日に閉めなくてはいけない必然性があったのか、とかね。図書館は強度がいるんですって先ほど言っていましたけど、皮肉な話ですけど、それ、強度不足のところは何十年も居たんです。レギュレーションが変われば、いきなりどのビルも強度不足になりますから、わかるのだけど、それが唐突にですね、今回また区民センターに引っ張られる形になっている中で、区民センターが満足度100に近ければ、ますます開架式図書館は遠のくんじゃないの。その設備、どういうふうを考えているのかな。まず行政は行政で、きちっと向き合わないといつまでたってもできませんよね。2回も仮移転をして、お茶を濁している時間があれば、やっぱり場所を見つけてね、僕もいつも洗足池の図書館に行っていますけど、素晴らしいですよあそこ。周り公園で独立した図書館で、あれぐらいのものはなかなか望めないと思いますけど、ぜひやって欲しいなと思います。

- 回答 11 図書館が奥沢センタービルから移転した経緯については、確かに最終的には耐震性の基準を満たせていないということで決断せざるをえなかったというところですね。もう1つは、管理組合の取り組みは、個人情報としての扱いもございますので、すべてをつまびらかにお話することが難しい、確かに区も管理組合の一員ではありますが、対外的にお話できる範囲が限られているというところもありまして、状況が見えづらい状況になってしまっています。その将来の部分ですが、先ほどから何度も同じお話になってしまって恐縮ですけども、今、区としてまずセンタービルに戻るということが第一ですが、それ以外の取り組みの中では、公共の建物の複合化ですとか、多機能化といったところは区の公共施設等総合管理計画の中でも明確に示しておりますので、この地区の中でそういった動きがあるときには図書館も当然そこに候補の1つとして入れる形として、区全体として検討していく、そこが必ず必要だと思っています。公共施設の部門とは、これまで何度も会議を重ねながら進めて来ていますけれども、

改めてこの状況を受けてしっかりと連携して進めていきたいと考えております。なお、奥沢センタービルに戻れるかどうかについては、お話しいただいた動きも確かにございまして、今後どれくらい動くかというところはあると思いますけども、この何年かのうちで必ず結果が出て動きが出てくると思っておりますし、区はそれに合わせた形でしっかりと開架図書館を再開できるよう最善を尽くして参りたいと思っております。引き続きそこは可能な範囲で情報提供などをさせていただければと思っておりますので、よろしく願いいたします。

- ・質問 12 耐震工事が済めば、また、速やかに戻るっていうような説明が何回かあったと思うのですが、それが本当に実現すると思われませんか。あと、今そこにいらっしゃる方たちが、図書館の耐震化が終わったら戻れると認識していますか。今までこの活動をしていて、私たちは、あのビルはもう戻れないのではないかな。もう無理なのではないかという認識のもと、この活動をしているけれど、本当に、区で仕事をしている方は、それができると思って、それに向けて邁進してくださっているのかなど。耐震化工事の話しあいはいずれの頻度でもたれているか。どのように話が進んでいるのか、お聞かせください。
- ・回答 12 奥沢センタービルの奥沢区民センターと奥沢図書館の全体的には、玉川総合支所が所管で、耐震化に向けた対応を行っております。現在、管理組合からは、耐震化に向けた準備を進めていると聞いております。一方で、私は奥沢センタービル・三敬ビル全体管理組合の理事長をしています。理事長の立場としてどういうことをしているかという点は、やはり個人にかかる民間ビルの取り組みということで、個人的な情報については、何卒ご理解をお願いいたします。いずれにしましても、しっかりと耐震化に向けてはスケジュールを組んで、まだまだ具体的にどういう風にお示しできないことは誠に心苦しいのですが、今現在、玉川総合支所が所管としてしっかり取り組んでいることをご理解いただきたくお願い申し上げます。
- ・質問 13 1件ご確認したいのが、2年後の移転先に、子どもコーナーの方を充実させるというお話がありましたが、ティーンエイジャー向けのコーナーを充実させるお考えがあるかどうか。ないとしたら、そちらの方もご検討いただきたい。今の移転先も2年後になりますが、大人にとっては、あっという間の2年だと思いますが、今この場にはいない子どもたち、または声の出せないティーンエイジャーの方のことを考えると、この2年は貴重な時間であったと思います。今若者の間に起きている活字離れというのは、それを作っているのは、私たち大人の責任だと思っております。自由が丘の書店が閉店して奥沢の方で図書館がなくなってしまった。大人は、インターネットで本を予約して、必要なものを取り寄せればよい。でも子どもたちは、本を手にとることができない。借りたければ大人の力を借りなくてははいけない。お父さんお母さんの仕事が忙しければ、この本を借りて欲しいっていうのも遠慮しますね。子どもは大人が思っている以上に大人の顔色を見

ますし、雰囲気も察します。本当に奥沢に引っ越ししてきたときに素晴らしいと思ったのは、図書館でした。こんな図書館があるんだと。びっくりしました。子どもコーナーが広いし、そこで、大人と子どもが触れ合いを持てる場がいっぱいありました。お父さん、これ読んでおじいちゃんこれ読んで、ということがなくなって本当に寂しいなど。ただ本を読む場所ではなくって、いろんな人とも出会い、いろんな人と関われる場があった。それがもう2年もない。この2年先にこうなるというふうに出されたそれで終わりだとちょっとこの場の会は寂しいなと思います。残り2年間どうするのか。誰も何も答えてくれない、2年間我慢して、2年待てないですね。今幼稚園、年少さん年中さん年長さん。その時に本読まなかったら、小学校入っても読まない。それぐらい身近に本があつてこんなものがあるんだ、こんな本があるんだという発見から本の世界に入っていく。それが大人になっても、ここの皆さんが活字を読み、好きっていうのは、ここに土台があつた。その機会を、これから先、移転しますからって無くなっても、じゃあ、その、2年先のことに向けて、もう少し何かできないかを考えるのが、私たちにできることと思います。一番近くにブックポストが出来て、わざわざ駅から離れた場所に本を返しに行かなくて済むようになったとき、誰かが意見を言ってくれたんだ。ありがとうございます。ということで、今利用しています。一人一人の力や知恵は小さいかもしれませんが、知恵を出せば、今の限られた環境の中で、もっと良いことができるんじゃないか。今の仮事務所も、2階のスペース、時々読み聞かせで使われているようですが、そのうち、子ども向けコーナーについても一部でも開かれるんじゃないかと期待していたのですが、昨日、図書館員の方にお聞きしたら事務所として使っていますと。図書館の職員の方も非常に苦労していることも承知しているので、それをやめてくれとか、それを反対するという意味ではないですが、もう少し子どもたちが、カウンターしかないというのが図書館なんだ、というような誤解を持たないように、本当に本に触れ合える場というのを、限られた環境の中でつくれないうかと思っております。今の仮事務所は、はっきり言ってこれは図書館じゃないと思っています。ただ、本を借りるカウンターです。何か図書館っていう雰囲気が醸し出せるような場にならないのか。正直この2年間で図書館に行く機会が減ってしまった。自分の中でも残念ですが、図書館が好きでも毎日のように行っていたのに、1週間に1回も行かなくなってしまった。田園調布のせせらぎ館がありますが、そこまでどうやって行くの、子どもを連れて、こんな暑い中自転車に乗せて行って、熱中症になったら、じゃあ家にいようっていうご家庭がたくさんあると思います。子どもたちだけで行かせるっていうのも電車対応をどうするですか、低学年の子が、自分たちが、自転車に乗って、10分以上のところに行かせるっていうのは、難しいと思います。そういう周りがあるから借りればいいやではなくて、今できる、もっともっとより良くしていくにはどうしたらよいか、みんなで知恵をもっと出せないかな。そういうふうに、私は切に願います。以上です。

- ・回答 13 2年先に向けたお話、本当におっしゃる通りだと思っております。また、現状の仮事務所は実質的にカウンターと同じというのもご指摘の通りで、物理的なスペースそのものが限られてしまっていることと、なにぶん古い建物で段差が多く、区民の方に使っていただけるところが限られております。その中でも少しだけスペースを設けて、居場所的に使っていただいたりですとか、最小限ではありますが今閉鎖している図書館から本を持ってきてスペース的に許すところに並べたりはしております。ただ、長い時間そこに滞在していろいろな本に触れていただくことができるかという残念ながらそういう形にはなっていないということで、2年先に向けて今の仮事務所のあり方につきましては、いろいろ職員でも考えながら日々工夫しながら設えを変えてやっておるところですけども、ご意見いただいた中で可能な部分是对応させていただければと思っております。また、ティーンエイジャーの居場所的な機能については、奥沢だけでなく全図書館でそういったニーズが高いということで、少しでもそれに応えるべく席を増やしたりですとか、あとはそうした世代の方に図書館に親しみを持ってもらえるような本をそろえたりですとか、そこは区立図書館全体として取り組んでいるところですので、引き続きいろいろご意見いただいたり意見交換させていただきながら、こんなアイデアだったら対応できるのではないかなというところを、利用者の皆さんと区職員でうまく探っていければと思っております。引き続きご協力いただけると大変ありがたいと思っております。以上でございます。

- ・質問 14 先程、個人情報の関係でそれ以上申し上げられませんが終わってしまっているんですけど、これだけ大きな区の施設が使えない状態にいる住民に対する答えとしては、そんな簡単な回答では納得できるわけではありません。もちろん、この対応はとりあえずの対応ということですが、本筋として例えばどれくらい待てばいいのか、次にこのようなことを考えているということがあれば聞かせていただきたい。というのも、この図書館が閉鎖した時も何も説明がなく、一部の人が一部の噂を総合してこういうことが起きているであろうという憶測のもと、なんとなく納得した状態なので、個人的な情報なので内容が説明できないということであれば、他の方法で区側が住民に対して誠意ある回答をしていただきたいということが私の考えです。

- ・回答 14 特に図書館の今後に向けてというところ、確かに民間の取り組みで個人情報ということでお話ししたところですが、現に様々な権利者の方がいらして、外に情報が出ていくということに関して非常にセンシティブな扱いもございまして、なかなか、簡単に申し上げられないところがございます。そこは、本当に申し訳ございません。ただ、一方で、今お話しいただいたところは確かにご指摘の通りでございまして、改めて可能な部分があれば、どこまで公式にお伝えできるかというのはなかなかこの場で申し上げることは難しいですけども、今後も意見交換の場など持たせていただくことになると思っていますので、そういったところで、区の考えですとか、見通しというところをお示しできるように、改

めて検討して参りたいと思います。現在のお答えとしては以上になってしましますが、よろしく願いいたします。

- ・質問 15 細かいことは、個人情報があつてお知らせできないことは理解できますが、当事者の間では話し合いが行われていて、それをもつて耐震工事が終わったら戻るというお考えならば、その見通しがつきつつあるということで、耐震工事ができる方向に今進んでいるということでよいでしょうか。もしそうでなければ私たちの認識では新たな土地を探して、建てた方が早いはずだということで、区に話をもつていた時には、そんな流れだったのですが、今日はそのような流れではないということになっている。別の土地を探しているのであれば、この辺のどこの土地が候補に上がっていったらどうという理由でそれがやっぱりだめで、いくつか候補が上がっていたのであれば経過として教えていただきたい。今のことで、建物は耐震補強をすれば、図書館として使用できるのですか。
- ・質問 16 すみません割り込むようで申し訳ありませんが、公共の建物は建設から65年をもつて使用できないと聞いたことがある。そうすると今もう52年なのであと、残された時間が13年で、それで間に合うかどうかを危惧しています。それで耐震工事が終わったとしても、あそこのビルはもう使えないから、新しい土地を探しましょうっていうような流れだった。なので、今日耐震工事が終わったら戻りますのというは、将来的にどうかなと思ったのですが、その点はどうか。
- ・回答 15 まず奥沢センタービルの耐震工事については、玉川総合支所が所管しておりますので、ご説明をさせていただきます。まずはこの間、耐震工事ということで、奥沢区民センター、奥沢図書館ともに外に出てということで、地域の皆様には大変ご不便ご迷惑をおかけしておりますことを改めてお詫び申し上げます。改めて、いつ耐震工事ができるかということは、ここにいる玉川総合支所として耐震化工事を所管しておりますが、(耐震工事が)できるということで、現在進めているところです。これ以上、なかなかお話できないことは大変お心苦しいところですが、しっかり前に向けて準備を進めているところです。ご理解の程お願い申し上げます。
- ・回答 16 また、65年のお話についてですが、確かに公共施設等総合管理計画を区がもつておりまして、その中では、65年ぴったりということではなく、65年を目安にどのようにしていくか考えるタイミングとなります。手法としては、例えば65年経って老朽化が進んだ場合、建て替えを行うのか、長寿命化によりもっと長く使えるようにするなどございます。この先65年は、必ずやってくるので、その時にどのようにするか考えていくこととなります。ただ、現段階はまだまだ65年より前ですので、今どうするとは決まっている訳ではございません。その点は今後、区の内部で検討を進めているところです。

- ・質問 17 あと、どういうところが候補地にあがって、どうしてそれがだめだったかという経過を教えてください。
- ・回答 17 先ほど申し上げた通り、どうしても住宅地ということで図書館単独で建てられる公有地ですとか、民有地が具体にあって、そこを交渉にあたってどのような結果だったというところは、説明できるものはございません。今はとにかく元のビルに戻るというところですね、そこを進めているという前提もございまして、それもありまして個別にどこがという話をご説明できる内容があるかというところはないのが、現状です。
- ・質問 18 すみません、今遅れてきたのですが、将来的に戻るということを決めたのなら、もっとその工事がはっきりしてから、図書館を休館するべきではなかったのでしょうか。何でその前に移転してしまったのでしょうか。
- ・回答 18 耐震の診断につきましては、基準が下回るという結果が出てしまった中で、何より利用者の方に、万が一のことがあってはいけないということが第一にございまして、まずはその安全性の確保を最優先に考えざるを得ないということで、大変難しい判断ではありましたが、移転に踏み切ったというところがございます。経緯としては以上になります。
- ・質問 19 最後に質問の集め方ですが、今のところFAXだけのようですけれども、他の手段を考えていらっしゃるのか。あと、その回答はどのようにするのか。この説明会に来られなかった方もたくさんいますし、皆さんに知っていただきたい。今日の報告資料や質問と回答の内容については、どこを見ればよいのか教えてください。
- ・回答 19 まず本日の説明の内容ですとか、質疑応答の内容、それらにつきましては、区のホームページで公開していきます。ご質問についても、確かに今FAX送付という記載でお配りしておりますが、内容的に文字に起こすのが難しいですとか、その他ご事情がある場合は電話でも、こちらの説明会の資料に書いてある番号で受けさせていただきます。電子メールにつきましては、個別に外部に公開しているメールというものがなかったので、何かありましたら、電話をいただければ、こちらでなるべく正確に落として公開していければと思っております。以上でございます。